

# いちめんのなのはな

令和2年12月2日(水)  
こうちょう すすき まこと  
校長 鈴木 誠

## 修学旅行 - 11月26日(木) ~ 27日(金) -

出発式をしている子供たちに朝日がさしました。6年生が修学旅行へ無事に出掛けられることを祝福しているかのような明るさと美しさでした。どの子も元気にこの日を迎えられたことに、心より感謝しました。御家庭と



東大寺・大仏殿 天候に恵まれて

六ツ美中部小に係るすべての皆様の御理解と御努力のおかげです。

新型コロナウイルス感染予防に努めながらの旅ということで、食事での対面を避けたり、バス内での喫食を取りやめたりと制約のある旅でしたが、子供たちの素直さとまじめさ、そして優しさが印象に残る旅でした。

1日目、法隆寺の見学後、子

供たちは先生たちの出した指令を解決しながら奈良公園とその周辺を班ごとに巡りました。最後まで班のでもとまって、時間を意識して行動することができました。

宿泊した滋賀県のホテルでは、学年主任の鈴木淳子先生が知人であるオペラ歌手の安田さんに依頼して、スペシャルコンサート「アモーレ&アモーレ」を開催しました。例年、岡崎市開催の芸術鑑賞会が実施されなかったことを残念に思った6年生の先生方の思いとそれを受け止めてくださった安田さんたちの思いがこもった企画でした。担任の先生も登場して見事な演技で会場を沸かせ、子供たちの笑顔がコンサートを盛り上げました。私も結婚を認めてほしいとせがむ娘の父親役をいただきました。その場にいた全員でつくりあげた思い出深い夜でした。



琵琶湖博物館 水の恵みに囲まれる

2日目は、競技かるたと時計の聖地として名高い「近江神宮」、紫式部ゆかりの「石山寺」、総合的な学習で取り組む「水辺に暮らす私たち」とかかわりの深い琵琶湖について学んだ「琵琶湖博物館」、ひこにゃんで親しまれる「彦根城」を訪れ、滋賀県の魅力を堪能しました。

本物の歴史、音楽、自然と出

会い、今年の六ツ美中部小学校だからこそできた素晴らしい旅でした。六ツ美中部小に係るすべての皆様に感謝するとともに、6年生の子供たちのこれからを楽しみに見守りたいと思います。



法隆寺 日本最古の五重塔を仰ぐ



アモーレ&アモーレ「結婚行進曲」の一場面



彦根城 天守に登り、当時に思いを馳せる

## マラソン大会試走

- 11月25日(水)・27日(金) -

低・中・高学年に分けて、マラソン大会の試走を行いました。試走の順位が大会当日のスタート位置に影響するとあって、子供たちは真剣に走りました。

また、新型コロナウイルス感染予防として、スタートラインの幅をこれまで以上に広くとったり、スタート位置へ移動するまでマスクを着用したりなどの対策を講じました。そうしたうえで、気を付けるべき点も見えてきました。より一層の感染予防に努めながら、子供たちの

心身の健やかな育ちにつなげたいと思います。



スタートラインへ移動までマスクを着用

## 焼き芋 - 1年生 生活科 11月26日(木) -

1年生が生活科の学習として、栽培園で育てて収穫したサツマイモで焼き芋を楽しみました。



先生たちが事前に掘った穴で落ち葉を燃やして熾火(おきび)をつくっておきました。入念な準備のおかげで、ほくほくに焼きあがりました。なかには初めて食べるという子もいたようですが、子供たちは笑顔で収穫したお芋をおいしく味わいました。そして、収穫の喜びや秋の楽しさを味わうこともできました。



## 食品ロス出前授業 - 4年生 総合的な学習の時間 11月30日(月) -

4年生が愛知県環境調査センターの出前授業を受講しました。日本では毎日国民一人あたり茶碗1杯分の食品が廃棄されていること、ゲーム形式で食品の仕分けをしながら自分たちの工夫次第で食品の廃棄量を減らすことができることなどを学びました。学習後に子供たちは、下のよう

に記しました  
「とてもごみと食べ物の境目のことがわかりました」  
「できるだけ食べれるものは少しでも残さないようにする」  
「食品ロスのことがよくわかったので、これからは嫌いなものも食べようと思った」  
「いろいろ考えたらごみにしないで食べることがわかった」  
「(野菜の)葉や皮で料理ができるなら調べてやってみようと思った」  
「買いすぎや作り過ぎ、賞味期限や消費期限より早く食べることに気を付けることがわかった」  
子供たちの食品への向かい方がどのように成長していくかがとても楽しみです。

